

議事項目

(1) 「はこだて入退院支援連携ガイド」(案)について

ア 連携ガイド(案)の内容 ～ 資料2参照

イ 連携ガイド(案)の位置付けおよび活用方法

- ・ センターへの入退院支援に関する相談や支援依頼に対する標準対応方法として活用
- ・ 各団体・各事業所の新規職員への指導の場面や研修会等での活用
- ・ 多職種連携に携わる実務者が参考書的に活用
- ・ 医療機関関係者と、在宅・施設の介護関係者の入退院支援に関する相互の働きや動きが把握でき、関係多職種の相互理解の促進に有用

論点 連携ガイドについて

(2) 連携ガイドの周知方法について

ア 説明会の開催による周知

- ① 対象：居宅介護支援事業所，函館市地域包括支援センター，居宅サービス事業所，医療機関関係者，入所施設関係者（サービス付き高齢者向け住宅，有料老人ホーム含む）
- ② 開催場所：函館市医師会病院5階講堂，市立函館保健所，他
- ③ 時期：平成29年3月中旬から説明会を開催
 - ・ 開催日については，年度末の繁忙時期である事や，同月末に開催予定の急変時対応説明会の日程も考慮しながら開催日を調整
 - ・ 同じ内容で，複数回の開催を検討

イ 協議会または部会に参加している各団体の代表者から，各会員への周知

- ① 各団体の会員ネットワーク等の活用
- ② 各団体への出前講座（センター説明・連携ガイド説明）等の開催

論点

- ・ 周知の方法について（その他の方策の検討を含む）
- ・ 各団体・各事業所のコンセンサスを得る方法について（同上）
- ・ 連携ガイドの伝播・標準化への取り組みについて（同上）
- ・ 各説明会における各団体・各メンバーの協力体制について

(3) 来年度以降の取組について

ア 連携ガイドの検証および更新の方法について

- 一定程度の利用期間を設けた後、利用状況のモニタリングを実施
- 協議会または部会に参加している各団体の代表者を通してアンケートを実施
(利用しているかどうか、利用してみてどうか、修正が必要な箇所はないか 等)
- センターのホームページ上に連携ガイドを公開し、修正のつど更新

(4) 「函館市在宅医療・介護連携マップ」の活用について

- イメージ図 ～ 資料6 参照
- 公開時期：平成29年2月1日を予定
- 公開方法：函館市医療・介護連携支援センターのホームページ（※）上に公開 ※ アドレス（予定）<http://hakodate-ikr.jp>